

ニッカンコネギー 200409-200412

<http://okooko.exblog.jp>
by oko-negi





ニッカンコネギー 200409-200412

<http://okooko.exblog.jp>

by oko-negi

Contents

▪ 本日よりブログに移行	1
▪ こんなでました。	2
▪ トラックバックりたい	3
▪ なっとくできない! ゆうバック	4
▪ まだまだ先長し	5
▪ 写真撮影。	6
▪ ぐあー。むにゅつ。	7
▪ 日記って。	9
▪ 1) 2 2号より早く。	10
▪ 2) 雲の上。	11
▪ 3) リド島の朝	13
▪ 4) ベネチア観光?悔やまれるのは情報収集の甘さ?	15
▪ 5) 観光料金、ド高め	18
▪ 6) フィレンツェへ	20
▪ 7) ベネチア?アウトグリル?フィレンツェ?夕食節約生活	21
▪ 復刊	23
▪ 思い立ったが	24
▪ あーあー。	25
▪ 稽古・ラーメン・蒸し鳥・ワイン	26
▪ 新潟中越地震・当日	27
▪ 新潟中越地震・1日目夜	29
▪ 新潟中越地震・2日目午前	30
▪ 新潟中越地震・2日目午後	32
▪ 新潟中越地震・2日目深夜	34
▪ 新潟中越地震・3日目	36

Contents

▪ 新潟中越地震・4日目	37
▪ 新潟中越地震・5日目	39
▪ 新潟中越地震・6日目	40
▪ 新潟中越地震7日目	41
▪ 新潟地震8日目	43
▪ 新潟地震9日目	46
▪ 新潟県中越地震10日目	47
▪ 被災したということ、やりたいことをやるということ	48
▪ もういいって、地震!	49
▪ 考えることができること	50
▪ 風邪引きました	51
▪ リラックス(^-^)	52
▪ 気がついたら	53
▪ わぁっ・はぁ・はぁ・はぁ・はぁ	54
▪ 若さゆえの過ち?	56
▪ うーん。	58
▪ コラテラル	59
▪ 刻一刻と回復に向かってる	61
▪ きたでええ	62
▪ 「がんばる」は自分に向けて言え	63
▪ ティッシュニモウヒツ	64
▪ パパの写真レポート	65
▪ 戯曲研のお手伝いをしました	67
▪ うるる。	68
▪ カネヤンスープ。	69

Contents

▪ 新潟三昧	71
▪ あーん。	73
▪ へーん。	74
▪ 新鮮なカホリ。	75
▪ 最近	76
▪ 劇団ゆきぐに「ブルー・レジェンド」を見る	77
▪ 自己抑制。	80
▪ みしまランニングクラブ。	81
▪ みしまランニングクラブはお休みです（涙）	82
▪ 冬（年末年始）は鬼門？	83
▪ 復活しやした。	84
▪ みしまランニングクラブ活動状況	86
▪ High and dry を読んで	87
▪ 残念！ミスタッチで水の泡、斬り～っ。波田陽区すき～っ。	88
▪ みしゅランからいんしゅラフへ	89
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	
▪	





本日よりブログに移行

2004-09-30 17:13

あーあーあー。

本日より、ニッカンみねむーはブログ化いたしたいと思います。

これは、テストです。



こんなんでした。

2004-10-01 01:12

午前様の夜更け、退勤(！)前にわるのDちゃんからこんなメールをもらった。

「今朝のオコネギBBSに書いてあった夢をネット診断してみたよ？」

その内容。

あなたの夢は、常識や道徳的な理性と欲求とがせめぎあっている時に見る夢です。危険な冒険や恋をしてしまう可能性大です。一時の感情に流されて、簡単に行動に移してしまうと、後で大変なことになってしまうでしょう。物事を冷静に判断するように心がけてください。

ははー。へへあー。ほほあー。

Dちゃんは「冒険とは芝居のことでは」と分析してくれた。でも、もしそうだとすると冷静な判断力を駆使してあきらめなくちゃいけないのか？と思いは却下とする。

私が予想するにこれは酒と睡眠だ。

まだまだ続く修羅場、はっきり言ってこんなの書いてないで寝た方がいいのだが片手にはみのビール

物事を冷静に判断するように、心がけなさい>わたし

#みのビールは、みのもんたが例のおじょうさん番組で身体にいいのたもうたビール酵母入りの銀河高原ビールが調子こいてだした就寝前に飲みきれるサイズのミニ缶。名前は「おやすみビール」、みのの笑顔が派手にプリントされている



トラックバックりたい

2004-10-01 01:22

というわけで、ついにブログです。

ブログの魅力といえばトラックバック。これは、他のブログで話題になっていたことと関連する記事を書くときに指定すると、その記事とリンクされ、閲覧者は関連記事をたどっていくことができるし、トラックバックされた相手もどこで自分の記事が引用されたかがわかるというもの。

すげえじゃん。さっそく、トラックバックりたい。
身近にブログってる人はと、n.e.c. のR嬢。

というわけで、やっと秋らしさを感じてきました秋は確かに、うちにこもることや、そこから出てくる表現に磨きをかけるのにいい季節なのかしらん。

と、バックりたいがためにむりやり秋の話。ごめん、ホントは秋といえなくもんだなあ！

仮にもこれがゲージツの一端を教えている者のほざくことかね。
というわけで、バックったR嬢、ごめんよごめんよ。



なっとくできない! ゆうパック

2004-10-01 22:40

今日、荷物を出しに行った。

とあるコンクールに出す絵なので、四つ切りの大きさのボール紙を貼り合わせて封筒状にした荷物。

先週も同じように絵をゆうパックで出した。ほとんど同じような住所(新潟市)で、その時は610円。

で、今日はん、なんだかいつもより時間がかかるな?、要領悪い人かな? と思ったら違っていました。ではなんだったのか。サイズをはかっていたんですね。

なんでも、今日10月1日からゆうパックは制度改正で、サイズ単位の料金設定に変わったのだとか。

したっけ、職員のおじさん曰く

「ハイ、1010円ね」

「ええええええええええええええ??っ!!!!!!」

夜の静かな中央郵便局ロビーで大人げなくも叫んでしまいました。

そりゃーないよっ。制度改悪。がっかり。持ち帰りました。

ああ?でも、宅急便もサイズ制だからおんなじ値段なのかもさ、でもさ、400円アップってどうなのよ。

納得行かないぞ、織田裕二!!



まだまだ先長し

2004-10-02 22:29

今日も、一日家でお仕事。その様子といえば。

ぱこぱこ…。ぐう。ぱこぱこぱこぱこ。

ずるる?。

ぱこぱ…ぐう?。

うを?。大倉孝二のマジ顔ってこんなんか?。いい役者や?。

ぐう?。

ぱこぱこぱこぱこぱこぱこアルビ?ッ!

ぱこぱこぱこぱこぱこぱこ(汗)ぱこぱこぱこぱこぱこぱこ

こんな感じです(T__T)はかどったりもしたけれど、私は元気です。先は長いけど、来週お休みをもらうためにがんばります。



写真撮影。

2004-10-04 01:13

そうなんです、今日は写真を撮ってもらいました。

メイクのコシゴエちゃん。現役高校生の彼女に楽しくメイクしてもらったです。

コスメ談義、学校談義、コスプレ談義などなど。

で、撮影が終わった後ありがたいことにキャストはお役御免、それで、駅前に用事足しに行った。その先で、さきほどのコスメ談義で話題になってたブランド発見。

コシちゃんおすすめのアイカラーを買ってみました。いいね！

ではでは?。明日もがんばります。



ぐあー。むにゅっ。

2004-10-05 23:37

今日、[n.e.cの掲示板](#)に、管理者のほーるいーくんがこんな書き込みをしていました。

「最近、「させていただく」という言葉を使いすぎではないか。」
「そういう人に、「誰に許可を得てやっているのかといたい」」

で、そこにも返事をしたのですが改めて。

誰にとこのじゃないのだろうと思う。

自分が生きて行くうえで、様々な人とかかわり、そういう中で、時には何かに挑戦する、とか成長するといった機会を得る。

もちろん、そうした機会は普段の自分の努力や、そういう機会を得るためのアプローチがあってこそなので、最終的には自分が望んで手に入れるものだ。

だけど、人とかかわりなしではその機会を得る事はできないわけで。そういう意味で、自分でつかんだ機会でも、「そうした機会を得るきっかけを作ってくれた人(あるいは環境など)がいることは、ありがたい」。

ちょっとまわりくどい言い方をしたので、話を変えよう。

走る才能のある子どもがいたとする。

その子が才能をさらに伸ばしてプロのアスリートになるか、ならないか。前者の場合は、その子の才能を認め、励まし、伸ばそうとサポートする存在があるだろう。

後者の場合は、その子の才能に注目する価値観のない環境にあるのかも

しれない。勉強を第一とする価値観のなかで暮らしていたりとか。

そういうことだって、考えられる。

とある町で、サッカー選手を目指したい、という少年に何人か出会った。
けれど、少年サッカーチームはそこにはない。

ある少年は、サッカーチームのある他県の都市に祖母を頼って上京した。
ある少年は、あきらめてバスケ部に入ったよ。

そういうことって、やっぱりあるから。
だから、「自分で選んだ道だけど、させていただけるとは、ありがたい。」

そういう風に思います。



日記って。

2004-10-06 23:42

BLOG がここのところ、大繁殖を遂げているのを見てもわかるように、知り合いや気になる人が日々の暮らしや考え方を見るのはとても楽しいことです。

でもって、楽しみにしている日記ができると、

毎日書いてないのがきになる

勝手なものです。自分は毎日書けないのに。で、なんだかんだと毎日のぞきに行くわけですね。こうなったら占めたものです（だれが？）

というわけで、私がチェックしている日記はたいがいほぼ毎日更新されている方、ということになる。あっはっは。

なぜこの話になっているかというと、これから17日まで私は日記を書かないからです。しばし休刊。また。



1) 22号より早く。

2004-10-08 22:30

イタリア旅行記、少しずつ書いて行くことにします。

8日、ばたばたと仕事をあとにし、途中靴のベルに寄って旅行用の靴を買う。

15分、悩んだ末に買ったのはコンバースのスーパースター・ローカット。ディープ・パープルのコーデュロイ、裏地に緑のタータン。英国調だ、伊国に行くというのに。

めんどくさがりの私も仕事後の出発ということで週初めから荷作りしてたスーツケース。

直前にあれも、これもあった方がと悩み、結局新幹線の時間ギリギリに出発。

今晚はだんなアパートに宿泊、翌朝7時に車にて成田へ向かう予定。

少しずつ強くなる雨足、願わくば速度が早くならないように。



2) 雲の上。

2004-10-09 13:15

予定通りに起床、出発。

成田は遠い?。とにかく遠い。

そして埼玉はすでにやや暴風の気配。間に合え!

成田にたどりつき、空港利用者用駐車場に車を預け、マイクロで空港へ。

このあたりの駐車場は、早く帰ってくると追加料金がある。

たぶん、帰国日によって駐車ゾーンを作っているのだろう。早くなると、日付の遅い車を奥のほうから出さなくては行けないのだろう。ちなみに、早帰り料金は2,000円。

11時に集合、ツアコンさんと顔合わせ、チェックインのあと食事。
日本食ともしばらくお別れ、スシを食す。

13時15分、予定通り離陸!よかった。

機内でアテンダントさんにうかがったところによると、もう1本遅いイタリア行きの際は22号に追いつかれ、欠航だったとか。ギリギリセーフ。

さて、ジャンボジェットに乗るのははじめてのこと。座席それぞれにテレビがつき、10ちかくの映画を選んでみることができる。

そこで見たのは「ヴァン・ヘルシング」大当たりッ!

バンパイア3花嫁、超セクシー&かっこいい。ヴァンヘルしかり。12時間の機中の暇を飽かせて2回半も見る!

そして、R嬢、下嬢。ヴァンヘルは「神の左手」なんだよ!見たほうがいい。

ちなみにだんなは「スパイダーマン2」を3回見ていた

ことごとく趣味嗜好生活スタイル、合わない夫婦です。



3) リド島の朝

2004-10-10 08:30

ベネチアで泊まったのは、ベネチア本島から舟で15分くらいのところにあるリド島の「ホテル・ピラマバハ」。

リド島は、名画「ベニスに死す」(美少年マニアだった10代のころに見ました)の舞台となった島で、アドリア海沿いに広がるホテルのプライベートビーチ、そこに並ぶカラフルな着替え小屋?は、その当時の雰囲気をはうふつとさせるものではないのかな。

朝早く、朝食前にホテル近辺を散歩する。この日の朝は冷え込みも厳しくてホテル前の海は霧深く、神秘的。

ちなみに、イタリアの夜明けは日本時間よりも遅い印象。7時だと、まだ薄暗い。8時過ぎてやっと明るくなる感じ。

それでも、やはり海沿いの景色はなんだか開放感がある。いいなあ。

朝食に関しては、このホテルは「コンチネンタル・ブレックファスト」だとツアコンさんから聞いていて「もしアメリカンをご希望であれば、その場で5ユーロずつお支払いください」とか。

そんなことをすっかり忘れて、日本のホテルのようにパン、ハム、玉子、チーズその他を取り、食べようとしたらツアコンさんに「それはアメリカンなんです。5ユーロ必要ですよ」と声をかけられた。

あー、そうなん!朝から肉とか果物とかヨーグルトとか食べるのがアメリカンなのか!!!

思いもよらなかったため、かなりびっくり。へえー。

どうも、「コンチネンタル」だと、「パンとコーヒーのみ」らしい。ああ

そう

というわけで、ウェイターさんに片言の英語で話しかけて5ユーロずつ
支払ったのだ。



4) ベネチア観光?悔やまれるのは情報収集の甘さ?

2004-10-10 22:00

というわけで、あたふたな朝食後、水上タクシーでリド島を離れ、本島へ。

所要時間15分。霧がかかった海の上をモーターボートで進む。雨上がりの翌日ということもありかなり肌寒い。

今回の旅行で非常に後悔したのは、「洋服」。

事前に、イタリアと日本はほぼ同じ気候だと聞いていて。

なんだか、出発前の新潟はなんちゅうか、小春日和だったので

「このくらいの天気なら、キャミ4?5枚と、上掛けできるものを重ね着すればいいなあ」と考えて、長袖のシャツなどほとんど持たなかったのだ。

しかも、旅行にもっていくために買ったニットのカーディモ、

「けっこう最近あっちゃーし、なくていいろ」

と、新潟気候のもと新潟弁で思考し、もっていかないことにしていたのだ。

非常に後悔。とほほ。舟の上は、とっても寒いよ。

なんだかんだと本島到着後、観光。

夕方、地図に乗っている「ビエンナーレ展示場」がどうしても気になる。

実は、今回ベネチアに行ってみたいと思った理由のひとつがこの「ビエンナーレ」で。

「ベネチアビエンナーレ」は、現代の美術シーンで重要な位置づけの美

術博覧会です。

新潟では「越後妻有トリエンナーレ」という3年に1回行われる美術博覧会が2000年からはじまっているけど、「ベネチア・ビエンナーレ」はいつてみればこの「トリエンナーレ」のルーツ。

例えるなら、「美術のオリンピック」とでもいうべき性格のイベントで、現代の美術シーンの最先端にいる各国の作家が作品を出品し、その芸術を披露しあい、文化交流するというものです。

今年はビエンナーレの年ではなかったものの、「行けばなにかイベント情報やってるかも」などと思っていたのですが、忙しさもあって、特に熱心に情報を集めなかった、これが失敗でした。

イタリア語読めないんだもんね。

だから、ベネチア島のそこそこにはためく旗のようなものが「ビエンナーレ展示場のイベント・インフォメーション」だと気づくのが遅かった。あー。

じゃあ行こうとだんなを口説いて会場に向かってみたら、後片づけ中。閉館直後だったということ。

あー、気づくのが1時間早かったら日本館くらいは見れただろうに！

(注：ビエンナーレは万国博覧会のように国ごとに建物が分かっている。今回の特別展もなぜかそういう風になっていたようだ。案内図を精一杯解読したところによると)

でもね、日本を出発する前にもビエンナーレ関連のイベントがないかどうかは旅行代理店の担当の人に聞いたりしてたんだけど、

「??いや、そんな情報はないですね…」

なんて言われてました。

やっぱり、なんだかんだといっても、現代美術はマイナーなのだということがわかりましたよ。つづく。



5) 観光料金、ド高め

2004-10-10 22:00

ベネチアでの最初で最後の夜。夕食の時間です。

とにかく、私たち二人の情報源は「地球の歩き方」のみ！それを見ながら「はてさてどこで食べたものか」としばし検討。

イタリアの食堂やレストランには、いくつか種類があるみたいなんです
ね。

ゆっくり食事するにはだいたい3種類。

レストランいわゆるレストラン。高級。格式あり

オステリア居酒屋風。(と書いてあるが、厳密ではないらしい。お酒用の
おつまみが多いとかそういう意味合いか?)

トラットリア大衆食堂? みたいな気どらない店

カフェテリア簡単な食事ができる店。セルフサービスだったりする

ピッツェリアピッツァ専門店。

んー、どこもおいしそうにみえるしなあ…

できれば安くおいしいものを、というのが観光客のもくろみ。

どうせ一見さんだから割高でもいいだろう、が経営者のもくろみ。

してやられました。ええ、ええ。

入ったのは「オステリア」立ったかと思いますが。

私は「ベネチア料理コース」、だんなは「観光客用メニュー」。

ヴィーノ(ワイン)、アクア(ミネラルウォーター)もメニューを指差し
ながら頼んで、二人でどきどきと待つ。

味はまあ、こんなもんじゃね? お昼にツアコンさんに教えてもらった店
の方がうまいなあ。

で、会計え!! 60ユーロ??? ひええ?。

コース料理、おそるべし。貧乏性のだんなもあたしもなんだかがっかり。
いや、決してまずくはないんだけど。でも、うまくもないよなあ！

明日からはもう少し安くあげるように工夫しよう。そう心に誓ったんだな。

その後、同じツアーの人と乗り合わせてリド島のホテルへ帰る。
ホテルの居心地はなかなかよい。たたずまいも悪くはないので、なんだかここにずっと泊まっていたいようなでも、明日はもうフィレンツェだからなあ！楽しみだ。



6) フィレンツェへ

2004-10-11 08:00

朝は朝食前にホテルの周りを散歩してみた。

散歩していて目についてのは、アパートらしき建物のところどころにある虹色の「P A C E」と書いてある旗。

なんだろう？ってその時は思っていて、「日本に帰ったら調べよう」と思っていたのですが、

イタリア平和の旗

イタリア建築通信「街中にひるがえる PACE の旗」

なるほど?。「イタリアが戦争に参加することに抗議するための旗」だそうです。

これを掲げることで、その意思を表明するというものでした。

へえ?。やっぱり、戦争はいやだよな?。なるほど!

でも、この旗はローマに入ると、観光名所に必ずいるジブシーたちがさもおみやげというように売っていたりもしました。

いずれにせよ平和であれ。

そんな異文化を見聞したり、リド島のビーチにあるカラフルな着替え用テントを眺めたりして肌寒い朝を過ごす。(このビーチは「ベニスに死す」という美少年にたぶらかされる老紳士を描いた映画で有名)

つづく。



7) ベネチア?アウトグリル?フィレンツェ?夕食節約生活

2004-10-11 21:00

今日は移動日。午前中はバスに乗って高速道路を移動し、フィレンツェへと南下する、そんな日程。

水上タクシーで、ベネチア本島のバスターミナルへ。本島の市街地は自動車乗り入れができないのだが、ここからヨーロッパ大陸につながっている橋を渡り、ハイウェイへと向かうのだ。

水上タクシーを降りてからバス乗り場までの間にキオスクに寄って、車中の水分を購入する。

どうも、イタリアではミネラルウォーターの炭酸水(つまり砂糖抜き)が人気があるらしいと「地球の歩き方」に書いてあったので好奇心に駆られ購入。

「アクア、ガッサータ」と店員さんにぎこちなく申告して購入。

味。だんなは「うへ。」だったけど、わたしはまあ、これもありがた。むしろ、砂糖たっぷりのサイダーやコーラを飲まなくても爽快感が得られ、脂っこい料理の時はいいんじゃないかな?? カロリー的には、なんて思う。

ハイウェイから車窓を眺めて、大陸な感じを満喫。

2時間ほどして、「アウトグリル」に入る。

「アウトグリル」は、日本で言えば「サービスエリア」です。軽食コーナー、おみやげコーナー、そしてトイレ。

アウトグリルのトイレは、入り口に必ず係員の人が入っていて、チップを支払うことになっています。へえ。

係員の方は編みものしてただけだけどね! そういうルールなのだ。

日本のように「トイレは無料」ということの方が珍しいことなんだろうね。

で、フィレンツェ到着。まずホテルにチェックインしてから午後、でかける。
つづく。



復刊

2004-10-16 23:54

ただいま戻りました。

10月9日(台風22号関東襲来の日)にぎりぎり13:00発の飛行機で日本を脱出することができました。

あと1?2時間遅かったら欠航だったりしたようで、本当についていました。

行き先は、イタリア。学生時代に油絵を学んだ私の憧れの地でございます。

なんつうか、もう、石の文化のものすごさを実感。3000年前のとかが平気で残ってるからね。

そして、朽ち果てない石に対しての、日本の木で作り上げられた文化のものすごさも同時に実感。

8日間、雨ばかりのイタリアでした。また気が向いたら旅行記でもまとめたいです。



思い立ったが

2004-10-19 22:27

唐突ですが、名前をマイナーチェンジしました。特に意味はありませんが、

「ネギに還ろう」

そんな気持ちです。どんなのか。

タイトル画像を変えたくなったこともありますね。

ということで、コネギーをよろしく。



あーあー。

2004-10-20 23:51

今日は、いろいろ失敗したと思っています。(仕事)

しかも、自分のミスを棚に上げてぶちきれちゃった。
すぐに自分の非を謝ってはみたけど。

それでもぬぐいきれなかったのは
「最大限のことはやったつもりです、でも分かってもらえないのね」
という悔しさ。

傲慢な物言いです。でも、本当にそう思った。自分の非は認めますが、自分の努力は結果が伴わなければ認めてもらえないんだー。

そーかー。

はー。

ま、仕方のないことです。もう取り返せないんだから。これからどうするかだ。

つくづく、自分の甘えぶりに憤慨。いつになったら大人になるの!? ほんとにもう。

夜は、n.e.cのスタッフミーティング。今日は公演会場の実地見分といった趣旨で、

今回の公演を支えてくれるスタッフが勢揃いでした。ありがたい。
最大限の努力で答えなければ。

でも、努力だけではダメなんだな。結果が伴わなければ、だめなんだな。
辛いことですが、それが真理。そんなことを思い、不安は増幅。

そんななかでやっぱり「がんばります」としか言えないがんばります。



稽古・ラーメン・蒸し鳥・ワイン

2004-10-23 00:41

あちゃー。

Bくん、これうまいです蒸し鳥。やばい。つまりバイヤーです。

頒布会のワインをお預けにして飲んでいる「越後雪季ワイン（白）」と、蒸し鳥がよく合うんだこれが。

あーあー。

今日は稽古でした。議論して終わったのは私のせいです。
一番いけないことをしたかな。とっほっほ。

今日話したことなどを、セリフづらを変えずに行間で見せるのが役者の仕事、その通り！

今後気をつけます。とにかくすなおに。

ラーメン。おいしかったよ。みんなで食べました。なのに帰ってきて蒸し鳥やってもーた。がーん。

おやすみなさい。



新潟中越地震・当日

2004-10-23 23:07

震度6でしたねー。

びっくりです。

まだ余震が来ています。

今日はわるだくみのプレ公演準備のサポートで午後から出勤。

ちょうど、衣装換え通し稽古の時にそれは来ました。

私は注文していたほか弁を取りに行こうとドアに向かっていて、その瞬間。

1スタの天井の灯体が大きく揺れたのがよくわかりました。

「これはただもんじゃない！」とにかく机の下へ！そして「ドアを開けて～！」

日ごろの避難訓練で培った知識？が緊急時にちょっとは発揮されることがわかりました。

できればそんなことを確認したくはなかったのですが。

その後、とにかく外に出ようと、みんな戦隊服やきぐるみのまま外へ。状況としては結構お笑いですが、その2回目の震度6！

ぜんぜんシャレになっていません。

電話はなかなか実家に通じないし、こんなときに限って携帯の電源切れるし。あーもう。

ともあれ、実家のかぞくも、埼玉のだんなもみな無事を確認。よかったよー。

で、件のほか弁は揺れが収まったところに、車で撮りにいってみました。ほかほか亭は片付けの真っ最中。「火を使うメニューはできません。以下の中からお選びください」ってなっていて、「ああ、この弁当のおかげで今日一日耐えられるかな」などと思ったり。

ああ、みんなは無事だろうか？実家はとりあえず電気が通じているので、今のところつかの間の平穏です。あ、また揺れた。

うちの犬がおびえています。私もちょっと、しんどいです。おやすみなさい。

皆さんの無事をひたすら祈りつつ。

わるだくみはせっかくのプレ公演も中止かな？あああ～おそろべし、自然災害。

台風と違って急にくるのもいやだよね～。



新潟中越地震・1日目夜

2004-10-24 23:02

明けて24日、夕べは実家で夜を明かす。

なんども余震があり、生きた心地がしないが、とにかく布団の中でじっとしていた。ひいいー。ふはあ。つづく。



新潟中越地震・2日目午前

2004-10-25 12:00

明けて、日曜日。

5時半に起きてすぐ、夜明け前に家を出て勤務先のある西山町へ行ってみた。

今日は、写生旅行を計画していたのだ。もちろん中止にするつもりだが、参加する生徒に連絡がつかない。

アパートにある連絡簿も、部屋が散乱していてとても探せるような状況ではなかった。

で、とりあえず集合時間に合わせて学校に行ってみることにする。

8号線はこのとき通行止めで、「薬師トンネル経由」で向かう。1時間ほどで到着。すると…。

道路がない。

学校の脇の、すべての生徒が通る、スクールバスも通る、その道路がない。

びっくりした。呆然としたです。とりあえず玄関に行っては見たけど、なんだか停電していてアラームもついてない。

なんだか、あまりのことに気が動転して、あと10分で集合時間だというのに「アパートで名簿を探さなくては」と、すぐに長岡へ取って返してしまった！前日に連絡のつかなかった数名の生徒は集合時間に学校に来てくれていた。すみません!!! 本当に申し訳なく思います。

ふうー。非常時って自分を貶めるね。いろんな意味で。

帰り際、夜明け、快晴。地震さえなければ、とてもよい旅行になっただろう。

アパートにより、夕べ片付けることができなかった割れたガラスなどを片付ける。家にある、大学時代に奮発して買った2枚の鏡はそれぞれ壁から外れてはいたものの、ひびもなく無傷。

その後実家に戻る。実家の片づけを手伝うもののなんだかよく眠れなかったせいで、なんだか本調子ではない。

一通り終わったら、小1時間ほど布団で休ませてもらった。

ああ、うちなんて電気があるからまだいいほうだとわかってはいるけど。つづく。



新潟中越地震・2日目午後

2004-10-25 16:00

寝不足の状態です。

母と二人でアパートの片付けに行く。

部屋の中の状況は、夕べ少し見たのでわかってはいたけれど、ドアを開けると下駄箱の鏡が下に。化粧品を入れていた棚から落ちたコロンのガラス瓶が破損。寝室の鏡も転がっている。

#ただ、鏡は下に落ちたものの、割れなかった！よかった

そして、一番の被害は冷蔵庫の上に置いていた、入籍の記念にと奮発したスチーム機能つきオープンレンジ。揺れて冷蔵庫からまっさかさま。その際、天井近くのコンセントをひきちぎっておちてきた、らしい。

つまり、コンセントとレンジのコードが引っ張り合いをした結果、コンセントが壊れたということ。

当然、コードもおかしくなったのだろう。停電から復活したあとに試したが、うんともすんともいいません。

あ～。

そんなことで悲しんでいたら、うちの母が「どうせ忙しくてろくに料理する時間もないのにそんな余計な機能がついたの買って…」とそればかり私に言う。

母の名誉のために、「忙しくて料理しない」のは事実なんです。っていうか、仕事で忙しいのだけではなく、趣味の演劇で自分で自分をいそがしくしてるんですね。

遠距離婚なのをいいことに。

だから、本当のことをいわれた末の自己防衛でもあるのですが、

なんか、なんどもなんどもそのことばかり繰り返すから、頭に来てかなり抗議しました。

大人気なく。

母はしょんぼりして、泣いてしまいました。

その結果、自分の情けない惨めな姿にも気づかされ、私も泣きました。

人は、本当のことを言われると切れるのだなあ。

ともかく、しょんぼりな震災翌日なのでした ……。



新潟中越地震・2日目深夜

2004-10-25 18:00

そういえば、今日職場で「どのくらいの被害がでると「大震災」といえるのか」という話になった。

今回の地震は午後6時前と夕食どきだったけれど、幸いなことに火災が大きな被害をもたらす、ということはなかったようだ。阪神大震災のときはこの火災が大きな被害をもたらしたと記憶している。

地震自体は阪神大震災以上なのでしょうが、住宅の建設密度が都会の神戸とはまったく違うということでもあるのだらうし、阪神大震災で改めて実感した「地震のときはまず火を止めて」という教訓が生かされているということでもあるのでしょうね。

できればそんなことを確認したくはなかったのですが…。

さて、母親としょんぼりなけんかをしたことを書きましたが、すぐに仲直りしました。

その日の夕方にも、何回かひどく揺れる地震があったので。

はっきりいって「けんかしている暇なし!」ということなんだね。うーん。しみじみ。

この日はなかなかつながらない電話で担任のクラスの生徒に「明日は午前放課で授業はあるよ」という連絡網をまわして、就寝。

夜。2日目なので少しずつ疲れがたまっているのはわかっていた…でも。真夜中に震度3。震度4。

恐怖です。

もう、地震が収まるまでは絶対に一人寝のアパートには戻らない! そう

固く心に誓ったことよ。

ふにゃふにゃ、寝不足です。



新潟中越地震・3日目

2004-10-26 19:00

今日は、いつもより1時間以上早く家を出た。

いつも通勤路にしている国道8号線が、地震の被害に遭い、通行止めになっているというから。

で、今日はいつもと違う道をいくので、念のため、早めに家を出た。今日選んだ経路は「薬師トンネル」。この道もかなり高台まで登って下る緩急の激しい道のりですが、とにかく西山町まで通じているからありがたい。

到着してすぐに生徒の誘導をする。

昨日の朝、おどろいた「体育館脇道路の陥没」。この危険をさけるため、通常と違う入り口から生徒に入ってもらう。そのための交通誘導の係。

これから道路復旧まで、おそらく春まではこの経路となると思われます。ひえええ。

担当クラス全員の元気な顔を見て、本当にほっとする。ほっとしつついでに、次期学級委員や給食の新しい席をくじで決めたり。のんびり、ゆったり。

生徒帰宅後、早めに帰路に着く。つづく



新潟中越地震・4日目

2004-10-26 23:00

今日は火曜日。地震の日からは4日目。

今日も学校は午前放課。

だけど、揺れが収まったように思う。というのは、週明け、学校に来ている間は長岡の実家で感じるような大きい揺れがないからだ。

長岡に帰ると、「ああ、地震が来たんだな。やばいんだな」と感じる揺れを何回か感じる。ぐらぐら。

今日はまずアパートに寄って、風呂を沸かす。すぐに父が入りにきた。

私の実家と、現在住んでいるアパートは1キロほど離れた場所にある。そして、実家は信越本線の東側、アパートは西側。

地震当日から、東側の実家はガスの供給がストップ。ところどころでガス漏れが発生したからだ。で、西側のアパートは電気は復旧に丸一日かかったけれど、ガスは無事。

実家のガス復旧は木曜日になるらしいというので、地震以後、実家で寝泊りしていた私ですが、今日はアパートで風呂焚き。

父親はお風呂大好き子(笑)なので、本当に喜んでいた。

その後、私も入る。水やガスを今までなんの気なしに使っていたことの贅沢さや傲慢さを知る。ありがたいっす。

その後、ふとわるだくみの友人・SM嬢が車中泊と言うことを思い出し、アパートへ来てもらった。

せめて、今日はお風呂に入って、怖いけど一緒にアパートで寝ないかい? そういう誘いでした。

親しい人の無事を確認したかったし、なにか、地震について、それ以外のこと(劇団のことね)を話したかった。なにより人恋しかったのだ。

しばらくお互い忙しかったので、積もる話がた〜くさん。しゃべるしゃべ

るしゃべる。

食べる飲む。いまだ避難生活を強いられている人に申し訳なさを感じつつ。

むしろ、社中泊をしていた SM 嬢の方がそういう気持ちがより強く、避難生活をしないですんでいる自分にちょっと嫌悪。

でも、どうしようもない。彼の地の人の苦しみを心に留めつつ、自分の幸運を喜ぶことしかできない。

そんな複雑な思いの中、SM 嬢と眠りにつく。も、真夜中の大きな揺れに目が冴えてしまい、寝不足。そんな一夜となった。

SM 嬢にかえて屋内で寝る恐怖感を与えたような…… ストレスを増やしたただけだったかな？ごめんなさい。あたしはとにかく、友人の無事を確認してとてもうれしかった。



新潟中越地震・5日目

2004-10-27 23:00

朝、6時50分ごろアパートを出てSM嬢と別れる。

結局、夜中の余震で起きてしまい、熟睡してもらうことはできなかったと思うけど、とにかく会えたことがよかった。
そのまま勤務校へ向かう。

今日から給食も再開、平穩に一日が始まった……。と思ったら。

揺れた。大きく揺れました。西山町でも震度5。
月曜日に地震に向けた避難訓練をしていた生徒たちはわりあい落ち着いて机の下に入る。
しかし、これまでになく大きいので、ざわついて校内放送を待つ。

「震度5でした。」「もう一度このような規模の地震があったら避難をします」

とのこと。そのまま授業を続行し、事なきを得た。
しかし、まだ揺れるのだということを実感し、ぞくりとする。
長岡はもっと揺れたんだろうな…。



新潟中越地震・6日目

2004-10-28 23:00

6日目。

えっ、もうそんなに経つのか…というのが実感。

夕べは、夜中の3時ごろに大きい揺れがあり、それで起きてしまった。かなり寝不足で仕事。

もう一人の長岡在住の先生、夕べはさすがにあの余震のあとなので避難所に行って寝たことを話してくれた。

朝になると、おにぎりや新聞が配られるのだとか。へええ。

実家は避難所へは行ってないので、そういう話も興味深く聞く。行かなくていいのはありがたいことだが、ひょっとすると単なる「怖いもの知らず」ってか、「死んでもしらねえぞコラァ!」と言われるのか…

ともあれ、今日は大きな余震もなく無事終了。

実家に帰る前にアパートに寄る。今日はお風呂の日。父母が来て入浴、続いて私もゆったりし、帰ってご飯食べて一杯やって寝る。9時過ぎ。

起きたら、朝の6時すぎ。夜中に一度もおきださずに熟睡。ひさしぶりだ。

[10/28の新潟中越地震関連ニュース](#)



新潟中越地震 7 日目

2004-10-29 23:00

7 日目。

今までで、一番すっきりと起きた朝。揺れも目に見えて落ち着いてきている。

このまま収束してほしい。本当に。

学校も無事平穩に終了。変化といえば、地震後クラスの生徒にやっと火がついて、合唱が目に見えてよくなったことだ。すごい。歌うほどよくなってる。

ま、もちろん 2・3 年生にはかなわないんだけどね。

いい感じで今週末のコンクールへ …… と思っていたのだけど、昨日の余震（震度 6 が余震か？と今も思うけど）のおかげで延期が決まりました。でも、まだまだ本番に向けてモチベーションが持続しそうです。そんな励ましを書いた便りを出した。

そうそう、それから、午後から選択美術で向かいの町の施設に出かけたら、びっくり！石造りの門がみごと崩れていました！ああ、こんなところにも地震のつめあとが …… 。

夜。長岡の「パワフルな友人ベスト 1」のきのこ嬢のがんばりにほだされて、「明日 30 日は、ボランティアに登録してみよう」と思い立ち、ネットで検索。するも、長岡は週末のボランティア襲来を予想して「受付中止」。近隣の町村で受け入れ先はないかと探し、目星を付けてみる。

偽善者？その通り。だけど、やらずして人を批判するなかれ。偽善でもいいよ。今、こうやって無事に過ごしている私、その十数キロ先で避難を余儀なくされている人。

わたしの実家やアパートは片付けも済み、ひとまず落ち着いているのだから！

そんな風に考えた偽善者です。



新潟地震 8 日目

2004-10-30 22:05

6時40分 起床・身支度

7時15分 朝食

8時過ぎ 出発

8時50分 ボランティアセンター受付 書類を記入するとすぐに「この避難所の子供の世話としてお願いします」とのこと

9時過ぎ 避難所に到着。中を見ると、大部分の大人はでかけたようだ。小さい子供のいる世帯はお母さんやおばあちゃんが子供の面倒を見ている。

一番大変そうだったのは、1～2歳の孫二人をおぶったり、抱っこしたりしているおばあちゃん。早速その子のところにいて、いろいろ話しかけてみる。

が！この子がおばあちゃん子でねえ、全然、なついてくれません。機嫌がいいときはいっしょにいてくれるんだけど、ちょっと飽きるともうおばあを探して追いかけてだっこをせが

む。行きたいところに行かないと気がすまないらしく、自分の欲望がかなうまで泣き叫ぶ。

ギブアップ。結局、このおばあちゃんはず～っと孫二人をぶらさげてた。すいません、何のお役にも立てませんでした。力不足を反省。

で、特に子守を必要とはしていないそれぞれおとなしく遊んでいた子供たちを外に連れ出しているいろいろ遊んだり、ダイエットのためと避難所外周をランニングする小5女子の伴走した

り、ポケモンしたり、ルールがどんどん変化する理不尽な鬼ごっこの鬼を延々とやらされたり、小1男子によるポケモン講座を受講したり、

通称「3たく」という男の子のトリオはみんな低学年だが、わんぱく！力強い！でも、まったく女の人扱いされなかったため、3たくに縦横無尽に上り下りされて腰に来てます今……。あいたたた。

その合間に、避難所に詰める役場の人や、避難されてる方ともいろいろと話す。

小学校中学校は来週いっぱい休校が決まったようで、子供は暇をもてあまし始めている。
ということだとか。

でも、校舎自体が危険で、再開のめどは立たないそうだ。
ああ、改めて、普通に授業をすることのできる喜びをかみしめる。
みんな口々に「学校の方が楽しいよ」って言ってた。そうだよな。

お昼ごはんは、避難所の皆さんと同じものを用意していただく。レイミ嬢が言っていた「供給過剰の配給」の話を思い出した。さて、この避難所では、高齢者だけの世帯も多く、必要なものであると実感した。むろん、そうではない避難家庭もあるのだろうとは思う。

だけど、配る側としては「ここまでは配らなくてよい、ここから配る」という区分けをするのは絶対無理。自己申告するしかない。だから、「断る勇氣」が必要。なんだか、おかしい話だ。

救援物資自体はありがたいものなのに、切ない話だ。

その後、午後5時までさまざまな遊びに打ち興じ、帰宅。本当に、ただ遊んだだけ。

暇をもてあますしかない子供たちのおもちゃになれてよかった、としておこう。

1日だけのボランティアになりますが、長岡ではボランティアは十分確保できているようなので、やはり越路・小国・小千谷に向くと喜ばれると思いました。

ふー。やっと、今日に追いついたな。

まだまだまとめきれないけど、今日のレポートひとまず終了。

今日遊んだ子供たち、これからも健やかに。

10/29 の新潟中越地震関連ニュース



新潟地震 9 日目

2004-10-31 20:43

そうか?もう9日経つのか。
あっという間に過ぎた9日間。

今日は、いったんアパートに戻って洗濯をしたり、家事をあれこれと。

夜、近くのスーパーへ出向く。このスーパーのすぐそばに、長岡市の避難所になっているところがある。

テレビを見れば、避難所への配給・炊き出しの情報が流れている。
避難所のすぐそばのスーパーは、中だけ歩いていけば被災地だということ
を忘れてしまうほどの品揃えである。

地震直後はこのスーパーの売り場のうち、すぐに食べられる缶詰やイン
スタントラーメンの棚が空になっていたものだ。

9日経って、関越や新幹線の復旧はまだではあるが、物流はさほど大き
なダメージを受けていないのだなあと思う。

だけど配給の必要な人も確実に存在している …! スーパーと避難所を交
互に見比べて、しばし思いやる。

とりあえず、今日は晴れてよかった。昨日の避難所の子供たち、今日も
外でたくさん遊べたかなあ …!!!

[10/30の地震関連ニュース](#)



新潟県中越地震 10日目

2004-11-01 21:23

10日め。ほぼ平穏な日々に戻りました。

明け方に大きな余震があって起きたことと、部活動が停止になっていることをのぞけば、いつも通りです。

実家に帰ると、父親の弟2人がやってきて、地震を肴に飲み、大いに語っていた。

父の兄弟たちは本当に仲がよい。楽しく、ふざけながら、すげえ大きな声でしゃべっていた。お隣りさんにつつぬけだようう…。

というわけで、仕事もあるので今日からまたアパートで寝ます。
揺れるなよ?!!!

マイブームの蒸し鳥うまし。

追：すっかり元気になってよかった！優太くん。真優ちゃんの亡骸は、早く出してあげたいけど二次災害の危険があるのでは仕方がない。
それにしても、9年前の阪神大震災に比べると幸いなことに火災・家屋倒壊による行方不明者が少ない。

だからこそ、切ない時もあるけれど優太くん、強く生きれ。

[11/1の新潟中越地震関連ニュース](#)



被災したということ、やりたいことをやるということ

2004-11-03 11:37

だいぶ落ち着きました。気持ち的に。

余震にも慣れてきました。「あ、こんくらいなら寝ててもいいな」とかね。

ライフラインに影響がでた程度の被災だったけれど、全体的に見ると私も被災者、となるのだろうか。実感はないんだけど。

一方で、震源地に近い友人たちは、自宅がまだ戻れるような状況ではない。

例えば、山古志で芋川がせき止められ、決壊するとふもとの町に影響があるという、その町に暮らす友人だ。

どんななぐさめの言葉も、空回りする気がして、改めて軽い被災で済んだ自分にありがたさを感じ、そして友人に申し訳なく思う。

天災って、切ないなあ。

私は12月に n.e.c. の公演に参加させていただくのだが、12月というのが非常に微妙な時期であると感じる。やろうと思えばできるだろうから。

そんな話題をしていたら、

「誰に向けて公演を行うのかってことをいやでも意識してしまいますからね。」

「芝居を打つ時に、そういうことを考えなくてはいけない状況になってしまってますね」

とBくんが言った。

誰のために、私は芝居をしているのだろう。何を伝えたいのだろう。
自問自答。



もういいって、地震！

2004-11-04 22:25

ああ？。忘れた頃に震度5弱。

今日のは結構揺れましたね？。

昨日もおとといもあまり大きな揺れがなかったんで、すっかり落ち着いたなんておとといの日記に書いたばかりなのに。はふ。

もういいって。

1ヶ月は様子見が必要というのは、どうやら本当のようですね。あーあ。

Bくんがブログ読んで補足のメールをくれたのでご紹介。

> でもそんな悩みを振り切って、演じるために一生懸命な役者さんはやっぱり輝いてみえるのです。

そうか？。元気がでるなあ！明日は2週間ぶりに n.e.c. のメンバーと会います。早く顔を見たいなあ。



考えることができること

2004-11-05 23:00

今日はあんまりでかい余震もなかったです。

通勤の行き帰りは、必ず「FMながおか」を聴いています。必要な情報だけを繰り返し伝えてくれて、こういうときには非常にありがたい。ありがとうFMながおかのみなさん。もう少し、がんばってください。

今日集まった n.e.c. の会でも、「今は娯楽よりも、正確な情報がほしい」「テレビはずっとニュースばかり見てる」「車で音楽とか聴けない」という話題になりました。

「娯楽というのは、心身に余裕があって初めて成立するんだね」という話。

趣味や娯楽に打ち興じることのできることにありがたいことか…しみじみ。

4時間近く、それぞれの地震のエピソードなどを織り交ぜながら、話は尽きることなく。

とにかく、みんなが無事でよかった。

そして、改めて、「こうやってさまざまな問題や悩みについて考えることができる状態でもよかったー!!!」と思いました。

考えることができ、うれしい。そんな話。



風邪引きました

2004-11-06 23:00

はああ～。風邪引きました。

一日寝ていました。ぐうぐう。

寝ながら、「前向きすぎて気持ち悪いな～自分」とか、「面子ばかり気にしてるな～」とか、そんな反省していた気が…。いいから休め!!



リラックス (^-^)

2004-11-07 23:47

風邪は、2日休んだおかげでだいぶよくなりました。のどの風邪みたい。
いてて～。

うがいと浅田飴（水あめタイプ）、そして風邪薬を服用。

その他、夜はわろのSM嬢のバースディ飲み会に出席。

贈る言葉は、「Relux,Open,Enjoy」。

かの真心ブラザーズの名曲です。大好きです。いろいろ大変なときだからこそ。

SM嬢に贈りながらも、自分も励まされる言葉だ。

歌もいいのでぜひみんな聴いてみよう。真心はソウルフルでございます。

収録CD：「[I wii survive](#)」

よし、またがんばるぞ。

うきっ。さるこ地蔵。



気がついたら

2004-11-09 22:36

あっという間に地震から半月たっている。早いなあ。
なのにまだ余震に悩まされてるんだなあ。あ、でも今日はゆれなかった。
落ち着いてきた。

母と話していたけど、あんまり余震が多いから、ゆれた時に「あ、今の
大体震度2だな」とか「こんぐらいだったらま、いいでしょ」とか、すぐ
に冷静に判断できるようになってきてるよね、ってはなした。

確かにそうかもね。うんうん。

でも、やっぱり夜中の地震はおきちゃうよ！いやだなあ。今日はもう寝
よう。



わあっ・はあ・はあ・はあ・はあ

2004-11-10 20:18

突然ですが、

狂言の、野村萬斎とかがやる笑い方、わかりますか？

「わあ・はあ・はあ・はあ・はあ？」

豪快に、ゆっくりと、笑うんです。

いいなあ。

そういう風に笑ってみたいなあ。

と書くと、まるで最近笑っていないようですが、そうでもないです。
今日は、とっても楽しい一日でした。がんばっている人のがんばりぶり
を確認すると、自分が日々がんばっているかはさておいて、なんだかか
がんなばってるパワーをもらえるのは間違いない気がするのです。

だから、そのパワーに乗じて狂言のように笑うと気持ちよいだらうと考
えたのです。

閑話休題。今日、明け方3時45分頃の余震で起きて、なんだかしゃっき
りしなかった。もう少し寝させてほしいのに。

でも、日中は揺れなくてありがたかった。

ところが、うきうきとアパートに帰ってきたらさっそく余震。

あー。いやだあ！

それから、私のアパートのガスは震度3?4で確実にシャットアウトされ
る。

揺れを感知してガスメーターが自動的に供給をストップする。

安全面を考慮すると、これはすごくありがたい機能だ。
だけど、これだけ大きな余震が続くと、ガスのシャットアウトも2日に1回起こる。

うざ?っ!!!!!!!!!!

今日も、朝の余震の影響でガス遮断。マイクロメーターの復帰処理に3分かかるのですが、この3分を待ちきれずに使おうとすると結局回復が遅れる。きょうもやってしまった。とほほ。

火事になるとよりはいいけど、とにかく余震、止め。



若さゆえの過ち？

2004-11-10 20:54

なんだか、最近、いろんなことが自粛です。

みなさんもごぞんじでしょうが、長岡市内はさまざまな文化的施設・イベントが中止もしくは延期されています。

もう大人な私は、そうした処置に対して、「そういった娯楽に打ち興じるほど余裕がない人もいるのだから、仕方がない。もっと復興が進み、状況が落ち着き、娯楽を楽しむ余裕ができたらやればいいのだ」という風に考えます。

っていうか、「これからも自分のやりたいことを続けてくにはそういう決断が必要だ」とも思う。あらぬ批判を受けて、ただ印象を悪くするのは、長期的に活動を続けていく場合、不利であるから。

っていうか、「やろうと思えばできるだろうけど、メンバーそれぞれの被災状況の違いがあり、こういった場合、負担が生じる可能性のあるメンバーを犠牲にするなんてことは、たえがたい」と考えるから。

これが、いわゆるひとつの「おとな」の考え方だろう。

自分の生計を立てるための仕事もち、大好きなことを趣味として続けて行きたい私は、こう考えた。

だけど、「おとな」じゃない、鼻息の荒い若人はやっぱり違うんだな。そんなことを実感した。

いろいろな文化的イベントの実施を決定する会議での発言や、中止が決定したイベントに対するコメントのなかで、鼻息の荒い若者はこういう。

「やろうと思えばできますよ！策を練って、こういう時だからこそ、やらなくては!!!」

そう、本当に。その通りだ。だけど、年を経ると、それだけですまなくなってくるのだ。

自分が鼻息荒かった頃に、理解できなかった大人のそういう「慎重さ」＝「臆病さ」が、理解できるようになってきたこと。

そんな自分を自覚したこと。

そんな自分を自覚したことを、鼻息の荒い者は決して理解しないであろうこと。

いろんなことがわかり、わかっているけど、どうしようもできない。

どうしようもできないと書くことが、涙が出るほど、切ない。

そして、まぶしくて、直視できない。自分のがっかりだ。いろんなことのがっかりだ。

言いたいことは山ほどあるのだが、うまくまとめられない。いろんなことに気づいたことが切なすぎて。

願わくば、被災者の生活がすべからく落ち着きを取り戻すことを。



うーん。

2004-11-12 05:59

ゆうべの日記を読み返して、

「おいおいなにが大人じゃ、ふざけんじゃねえ！」

と、叫びたくなった。ちがう、ちがうなあ、あたしよ。それはちがう。

あたしのなかだけの問題だ、そう考えるか、考えないかは。
大人とか、大人じゃないとかではない。

で、そう考えちゃうのは、あたしが臆病で、革新的でないということだ。
それだけ。

あ?あ。がっかりです自分に。



コラテラル

2004-11-13 23:00

地震後初めてだんなと再会。

と、いうことは、わが家の被災が幸いにも軽く、だんなが急遽かけつけるにおよばなかったということなので、さみしかったがありがたかったことだ。

この3週間に起きたことを、あたし、父、母にさんざんまくしたてられてしまっていたけどね！へき易したことだろう。それは仕方ないだろうねだんなや。3週間分だからさ。

ひさしぶりに映画を見る。「コラテラル」トム・クルーズはクールで冷徹な暗殺者ヴィンセント。

ん？。いいねえ！怖いです。クールな中にもなにかヒューマンな部分が見え隠れするので引きつけられます。好き？

で、トム・クルーズはまあ当然として、ヒットだったのは相手役、不幸にもトム・クルーズを乗せたことでとんでもない一夜を送ることになるタクシー運転手・「コラテラル(犠牲者)」マックスを演じるジェイミー・フォックス。

劇中に、彼がしかたなしにヴィンセントとして依頼主に会いに行くシーンがあるのですが、おろおろしていた彼が開き直ってヴィンセントになりきるシーン。

本当に、トム・クルーズのように見えたんですねえ?! 不思議なことに。大受けでした。さんざん振り回されていた彼が徐々に反撃?していく過程がとてもよく描写されていると思いました。

体調が思わしくなく途中で一度退場を余儀なくされたのですが（涙）、満足です。

[「コラテラル」公式サイト](#)



刻一刻と回復に向かっている

2004-11-14 22:52

地震から早3週間が過ぎた。

最初の1週間はあまりの出来事に驚き、状況を把握し適応するので精一杯。

次の1週間は、今後のことについていろいろと思いをさせている間に大きな余震が続いて、いろんなやる気をはぎとっていった。

ああ、そうだったんだなー、と思った。

さて、12月のn.e.c.は、発展的延期、がこのほど正式に決まりました。このことについての話し合いを一度、地震から2週間後にもったのですが、その時はかなり被災の状況の大きいメンバーもいて、「今はまだその時期ではない。落ち着いて、環境が整った時にやればいいのだ」という演出の言葉。12月の公演は不可能、という結論になったのです。

そのことを受けて、今日はもう一度ミーティング。

そのなかで、時間の余裕ができたということで、今後改善していきたいことを話すことができた。話してみたら、もっともっと芝居をやりたくなってきた。

そう、地震の前の日も稽古があって、その帰りにもいろいろと今後のことについて話し合っ、よし、やるぞ、なんて前向きな気持ちでいたんだよね。

今日、その気持ちがしっかりと戻ってきました。

これは、発展的延期なのだ。そう思います。そうしなければ。

おやすみなさい。



きたでええ

2004-11-15 20:34

どうでもいい話題を話せる平穏な一日ということで、だんなからゲットしたネタです。

google 先生のところでは「糞映画」って聞いてみ。

ね。

そう… なのか？

しかしいったいなぜこれが答えとして一番最初にでるのか？ 秘密を知りたいです。



「がんばる」は自分に向けて言え

2004-11-19 23:30

反省。

常々思っていたことなのですが、「がんばって！」という言葉。

「がんばって」という言葉は、ついつい、使ってしまうがちです。例えば、仕事で苦勞して、グチがでてしまった同僚に。あるいは、なんらかの苦境に立たされている友人に。

ひとしきり話を聞いたあと、具体的なアドバイスができない時の聞き手の必殺技。相手を思いやってるようで、てんで思慮に欠ける言葉。

言われると、わかるんですよね。「がんばれ」って言われると。「おまえになにが分かる」とか、「こっちの苦勞もしらないくせに」と考えちゃう。だけど、言う側になると気づかないんだな。この言葉の傲慢さに。

「がんばってね」と言って、友人を傷つけてしまいました。反省。正答は「がんばろうね」か、「がんばらなくていいよ、私がんばるから」と思います。自分にかけて言うのが、使う場合のよりよい手段ではないか？

つまり、自分に対して向ける言葉なのだ、「がんばる」は。そう思う。

だから、辛い人、苦しんでいる人には、言うてはいけないのだ。自分に向けて言うのが正解なのだ。身にしみる。



ティッシュニモウヒツ

2004-11-21 01:57

朝寝を思いっきりたしなんだ午前中。そして、思うまま読書にいそしんだ午後。(つつつても「だめんずうおーかー」ですけど)で、夜は1年半ぶりの一発屋さんの観劇でした。ものすごい間が空いてしまっただけで恐縮でした。その分、とっても楽しみで。

シアター ent. に足を運ぶのはこれで2回目かと思いますが、こじんまりしてて、ちょうどよい小劇場だなあと思う。

感想。

なんだか、一発屋は「次」に向かっているんだな、「進化」を模索しているんだな、ということを実感。

留まらないぞ、進むぞ、という気概を感じる。

だけど、ついていけない?と感じる自分も実感…… あああ。保守。つまりおもしろいところもあるし、全然おもしろくないところもあるってことです。

「おもしろいところもあったし、おもしろくないところもあった」って、ひとそれぞれ笑いのツボが違うなんてーのは当たり前のことなんで、わざわざ書く事もないかと思うのですが。

ひょっとしたら完全に楽しめないのは私だけか??? という気がして。シュン。

いやいや、ツボにはまるどころはあるからさ。

特に、今回は同世代として香ばしい思い出に浸れる演出の心憎さが満載です。

音楽が特に。うひひ。

今回の公演を受けて今後、どう変わって行くのかな? 楽しみだ。



パパの写真レポート

2004-11-25 21:06

今週は、なんだかまったりしています。嵐の前の静けさですね。

#これから仕事ラッシュなんだよう。

さて、そんなまったりムードの私の口中に異変が。
冠がとれました。ありゃー。

速効帰って、19:30まで営業のサービス第一主義「ら歯科」に行っ
たのです。

あら。虫歯が原因ですか？

えっ。その歯もやばいんですか?? ひええ。

思った以上に重症でした … 鬱。しっかり治そう。

さて、急患なので結構待たされた私。ですが、む 歯科はサービス
第一なのでいろいろなひまつぶしグッズがあるのです。インターネット
コーナーなんかもあって、それであらためて高野パパのHPの「中越地
震写真日記」を見ていました。

[私の写真日記?新潟中越地震?](#)

改めて地震初日からじっくりと時系列でパパの日記を見る。

で、今やっと余震がおさまった状態だけど、そこに至るまでに起こった
さまざまなことに思いを馳せた。

このパパのページ、某巨大掲示板でも取り上げられているのを見た。ちょっ
とした話題になっているようだ。こうした市井の情報が一番伝わるなあ
と思う。



戯曲研のお手伝いをしました

2004-11-28 12:13

昨日は戯曲研さんのチャリティ公演のお手伝いをわるメンバーとしてきました。

ゲネ?本番と、ビデオ撮影をしながら見させてもらいました。

シアター中止後に急遽手配された会場は、メンバーがかつて通っていた保育園でした。

この会場のあったかさが印象に残りました。とともに、「お芝居は劇場でなくてもどこでもできる」ということも感じました。

メンバーそれぞれが非常時の不安定な精神状態のなかで、それでも「演ろう」「見せよう」と行動された戯曲研さんのエネルギーにとにかく賞賛を送りたいです。

#なんでも、被災の影響でほとんど練習らしい練習もできない状況で、「本番まえのゲネで本当に久しぶりに通したんですよ」とか。それ聞いて、びっくりです。

これが熱血漢引場さんの率いる劇団のパワーなのですね …!

うんうん。アタシもがんばろう。



うるる。

2004-11-30 23:48

けんこうです。

白ワインの方が、シークワーサーとよくあいます。

またのみくい話。とっほっほ。

閑話休題いよいよ12月です。師走です。

こんなにいろいろ起こった一年はいままでなかった。とか今から思っています。

ともあれ後半の激動っぷりを思うと、早く2004年終われと思わずにいられません。

へいおんです。



カネヤンスープ。

2004-12-01 23:24

ああ、あれだけ知っているのに、またのみくい話です。

カネヤンスープ。うまいのです。

カネヤンスープとは、鳥の骨つき手羽元を、もち米とたっぷりのお水でことごと1時間以上煮て作る、お粥状のスープのことです。

なぜ「カネヤン」かということ、プロ野球界で有名な「カネヤン」さん（すみません、本名分かりませんが、パのどこかの球団の監督をしてた。15?20年位前。）が大好きで、テレビで紹介していたメニューだからです。

（材料）

鳥手羽元 2本

もち米 半合

水 2リットル

おおきいなべに鳥肉ともち米と水をいれます。

火にかけます。中火で。

沸騰したら火を弱め、煮つづけます。

途中、何回かあくを取るといいでしょう。

1?2時間（お好みで）たったら食べます。

味つけはシンプルイズベスト。塩コショウがよろしい。

これ、本当に大好きで、いくらでも食べられちゃう自分を発見。あ?。うまい。



新潟三昧

2004-12-04 23:45

久しぶりに新潟に買い物へ。

伊勢丹で化粧品など物色中、ちょっと見てみるかと立ち寄ったブーツ売り場で野外劇仲間と再会。とうじ、長岡の学校に勤務していたなかよし2人組のSさんとKさんだ。

そして、実はSさんと伊勢丹で会うのはかれこれ3回目か。佐渡時代にも何度かばったりしていて、そして、久しぶりの偶然の再会、これも伊勢丹。

どうも伊勢丹友の会らしいということがわかったよ（笑）

地震の時に「野外劇のみんなも結構参加してるわるだくみっていう劇団の手伝いでリリックにいたんだ」と話したら、「ほんっとうに芝居が好きなんだねえ?」と真顔で言われました（^ ^）

バカがつくほどね。ほんとに。

しばし歓談して、「また伊勢丹で会おうね」とこの場での再会を誓うのだった。

その後、せっかくの新潟なので、とやっぱり観劇してしまう。
劇団カタコンベ「あや、これは個人的なアレなんで…」

けっこうゆったりまったり系の会話と笑い。日常会話の端々で、けっこうよくある、しかし深刻な悩みを抱えてて。そんな人たちのやりとり。

「笑う」ことと「泣く」ことは実はとっても近いことなのではないか。

ラストシーンの、ベンチの裏側の落書き「ペンキぬりかべ」のひとつこと

に大笑いして、お腹が痛くなるほど笑っている役者たち。その笑いがやがて終わって行く時のお腹の痛さや、泣き叫ぶ声を連想させる異様な笑い声、笑いが途切れたあとのたとえようもない切なさ。(わかるよね？大笑いしたあとしてなんかお互いばつが悪かったりするじゃん。)

「笑う」と「泣く」ことは実はとっても近いことなのではないか。

そうした「痛さ」の演技を見て、そう確信したのでした。

非常にゆったりとしているため+最後列は座席の高さが「風呂イス」より低く、足も尻も限界を迎えてなんだか「落ちて」しまいましたが、総体的にいろいろと励まされ、満足。



あーん。

2004-12-05 22:59

9 : 40までぐっすり寝た。

夢の中では「うん、今日は体調がいいねえ?起きたらすぐ走りに行くか!」などと思っていた私鬱。どんだんふくよかになるっすー。

起きてから読書タイム。読んだのは泥沼人生模様「人間交差点」。ははは。

お昼を食べて昼寝して起きてやっと「やるべきこと」をやる気力が起きたので布団から起き上がり出かけてタイヤ交換・仕事などこなす。

ああ?。日曜日が一番無駄におわってくねえ。変わらないなあ、あたしてて。



へーん。

2004-12-06 21:28

9 : 30までがっつり仕事。

あと少しだ、がんばるぞ。

…それにしても、地震がなければ本来この週は n.e.c. の公演に向けて最後の仕上げの時期でした。

7月のミーティングで、公演スケジュールを確定させるときにもそのことはわかっていたのですが、わたしの仕事は大体一年中忙しいので(爆)、まあ、なるようになるだろうと日取りに関してはあまり気にしないでいました。

が。

やっぱり、最初のスケジュールどおりだったら今日か明日あたり、たぶん稽古でぶちきれてるかも。

あー、そういう風に自分の感情が予測できたりして鬱。去年の本番前もさんざん愚痴聞いてもらったからなあ。ありがとうみんな。

さて、帰るとしよう。



新鮮なカホリ。

2004-12-08 00:20

発見。

新鮮な長ねぎの匂いはなかなかみずみずしく食欲をそそるものだなは。

以上。



最近

2004-12-08 22:16

朝がためっきり寒くて、布団から出られない日が続いています。

寒いのが嫌いだー。

お陰で、遅刻ギリギリの日々。ああ?。明日は早起きしたいなあ。



劇団ゆきぐに「ブルー・レジェンド」を見る

2004-12-12 20:17

今日はだんなのハッピーバースディ。おめでとうだんな。

しかし、だんなは帰郷すると日曜の昼には帰って行く慎重派?(競馬大好きキツ子という噂も)なので、夕べ先取りバースディを行う。

勤め先のそばにある「ラ・プランタン」のおいしいいちごクリームケーキに、だんな似顔絵つきのメッセージチョコプレートを添えてな!!

うちのだんなの似顔絵は結構簡単です。両さんまゆ毛に点々と目を書いて煙草加えさせればあらできあがり?。

喜んでもらえました。よかった。

で、今日は六日町の「劇団ゆきぐに」の公演を見る予定でいたので、帰りしなのだんなと堀ノ内辺りまでツーリングしながら六日町を目指す。で、観劇。

劇団ゆきぐには、六日町を拠点にして毎年1回公演しているミュージカル中心の劇団です。今回は5周年とあって、脚本も完全オリジナル、楽曲もオリジナル。すごい気合いを感じます。

今回の作品「ブルーレジェンド」はメーテルリンクの「青い鳥」に着想を得たファンタジー。今は平和な町。その町には100年前に起こった邪悪な魔法使いによる混乱の歴史があった。…その魔法使いが復活した!再び町を滅ぼそうと企んでいる!そこで、かつて魔法使いを倒した勇者の血を継ぐ少年が立ち上がり、町を、町に住む家族や友人を守るために立ち上がる…といったストーリー。

勧善懲悪、とてもきれいな美しい正義の物語が、オリジナルの楽曲とダンスを織り交ぜながら繰り広げられました。

まず、この劇団の「演劇を愛する子どもを育てたい」というスタンスに

はすばらしいものを感じました。役者の半数を、地元の小中高生が占めている。

子ども達は、「演じる」ことに興味を感じている子ども達が劇団員募集の呼びかけに応じて自発的に集まっているそう。演じている様子も、「好きでやっています」といういきいきとした表情の子どもが多かったです。また、子ども達を脇で固める大人の劇団員も充実しており、地域に密着し、演劇を広めたいという理想が伝わってきます。キャリアのある大人の団員が、子ども達をしっかりと支え、そして公演につなげていく、そんな集団の絆みたいなものがカーテンコールににじみ出ている気がします。

休憩や終演の折りに、おそらく友人が舞台に立っていたのであろう、中学生とおぼしき女の子がお母さんに「ほら、あんたもああいうの、やりたいんでしょ」と問われて「うーん… やりたい! やってみたいなあ」と言っていたのが印象的でした。

「お芝居をやりたい」と感じている子ども達への門戸を開いている、この劇団の掲げる理想は大きくて、この地域の子ども達の可能性を広げているんだと思います。すごい。

さて、で、芝居の感想に戻るのですが、そんな風楽しく芝居をしている団員たちと観客の間には残念ながら「温度差」があるように思いました。

この芝居のテーマは「いのち」。とても崇高なテーマを、勸善懲悪で描いていたのですが、いかんせん清く正しく、が過ぎていた気がするのです。とても崇高なテーマなので、まじめに、まじめに描いた印象です。

ところが、そのまじめさが空回りしていた気が…。南魚沼市民会館の大ホールは大入満員だったのですが、どうも、私の周囲を見るかぎり、シリアスなシーンの続く中でちょっとしたお笑いの要素を感じると「どっ」と客席が反応する。しばし舞台に集中するが、再びシリアスなシーンが「清く正しく」描かれるので「な?んだ」といった風に座りなおす、という小中学生が多かったです。いや、大人もかな。

演じることを楽しもうという土壌を感じるので、私はこの劇団は「客席の反応を感じ取りながら演じる」ことができればもっともっと伸びる！そう思いました。今はまだ、そのきまじめなメッセージ性が客席に届いていないと感じます。

メッセージを伝えるために、笑いのエッセンスで客の心をとらえることもできるんじゃないかな？。以上、独断と偏見ですが、とても貴重な団体だと思うのでこれからも続けてほしいと思いました。

いおりさんも熱演でしたね！お疲れさま、いい酒飲んでください。明日はミルクティーのお湯に入ってぐっつらしてください。



自己抑制。

2004-12-13 21:44

志村けんがFMラジオでやってた悩み相談を聞いて。

リスナー「3食食べないで間食ばかりで生活しています。やめたほうがいいですか？」

けん「当然でしょ？絶対太るって!!自分でセーブしてかないとさあ」

アナウンサー「じゃ、自己抑制が大切ということで(あっけらかん)」

おーいアナウンサー、そういうまとめかい!!!わかりやすすぎるぜ(笑)

…大体、そのひとことですむんだな、欲望の話はさあ。

自己抑制。

うーん。しているようで、していない特に食に関して。

でも、鈍い私でもさすがに気づきました。

私は大食漢の大酒のみとして世間に認知されているのだな。

(鈍いでしょ?普通、自己認識しているはずのこと。現実逃避得意なんです)

くそー。落ち込むぜ。年末年始が近いと言うのにね。



みしまランニングクラブ。

2004-12-14 23:30

みしまランニングクラブ員募集のお知らせ 「あなたも走りませんか？」

活動日：集まれる時（火・木なんかどう？つまりわるだくみの平日稽古の日ですな。平日稽古再開するまでの体作りとして）

活動時間：8?9時30分

活動場所：長岡みしま体育館（現在使用料なし！）

内容：ランニング・ウォーキング・ストレッチを本人の体力に合わせてアレンジしましょ。ちなみに今日の私は準備体操3分?ランニング15分?インターバルウォーキング5分?ランニング10分?ウォーキング5分?筋トレ各種20回1セット?柔軟・ストレッチ これで1時間ほど。

オプション：活動終了後、有志で入浴可。

自己抑制はできませんが、身体を動かすことは可能よん。どですか？

ハナミズキ温泉、なかなかいいですなあ。



みしまランニングクラブはお休みです（涙）

2004-12-17 03:20

ああー。よくいうじゃないですか、

「あんた、いきなりそんなこと言いだして熱でもあるんじゃないの」と。

私の場合は言ったあとに発熱です。

おとといの帰りの車中で、やばい感じの腹痛がありました。左脇腹です。脂汗が出るくらい。

うを一。こりゃやばいってもんで、車中に常備の鎮痛剤を飲んで落ち着いてから日赤へ。

応急処置の薬などもらって、明日朝1番に来るように言われる。

夜中だるくて寝られず。体温計ると38.8。おおっと！

翌日日赤へ。初診票を書く。「熱がある」のところに をつけると、

「え、何あなた熱あるの?!」

「はいいい…」

「じゃあ、検査終わったらベッドで横になってたほうがいいわね」

「ぜひ！」

なんてー感じで、長岡一の大病院の看護婦さんのきめ細やかな対応に涙が出るっす。

診断は「じんうじんえん」です。たはは?。

というわけで、結成直後すでにランニングクラブお休み。呼びかけにちょっとだけ反応もあったのに?。がっかり。

明日誘われてた鍋の会も、土日にやる気満々だった「声のワークショップ」もお休みだね?。あ?あ。



冬（年末年始）は鬼門？

2004-12-17 21:39

やっと楽になってきました。

夕べはなかなか下がらなかった熱も平熱まで下がってきました。ただ、午前中はなぞの頭痛に悩まされ、食欲が 珍 し く ダウン。野菜ジュースで栄養補給する程度。

さ す が の 大食漢 のわたくしも、ときにこのようなことに見舞われます。

ええ、丈夫な方だと自信はあるんですがね。

思えば去年の今ごろ = 正確には n.e.c. のシアゴー公演が終わった直後の 11 月末も、謎の高熱に浮かされ、処方された強力な抗生物質の副作用でぱんぱんにむくんでおりました。

さらにさかのぼって 3 年前は 2 月頃にインフルエンザウイルスをゲット！

さらにさらに、就職 1 年目の冬は、だんなの里帰りに同行した折、元旦に吐きもどしの風邪を引き、だんな父母をおおいに心配させたもんです。

あ?、冬はあわないらしいや、夏生まれなので…。とほほ。

今日もまた新たな「冬の病伝説」を刻んでしまいました。サトちゃんにはかなわないがね (^-^) くれぐれも大事に。あたしもお大事に。



復活しやした。

2004-12-20 20:47

土ようび。

熱も下がったのだが、内臓から来る腰痛と、謎の眼痛（これ、抗生物質のせい?? 去年の高熱の時にもこれで苦しんだ）がおさまらず、寝たり起きたり。

それでも着実に用事をこなしたり。コンタクトを作る。
熱はないし、我慢すれば行けそう?な、声のワークショップもぎりぎりまで迷っていたけど、行ったことで悪化したら目も当てられないのでここはおとなしく寝るよ。

と、だんだんと電話してて、甘えたくなくてべったべた、あれこれ言って、逆ギレして、けんか。とほほ?。

その後、自己嫌悪。とほほ?。

夕方、実家でご飯を食べて、ロボコン見てリラックス。
帰ってきてもう寝る。

日ようび。

体調はさらにいいが、今日は特に頭痛がひどく、昨日のように出かけられない。
せめて今日だけでも行こうかと迷っていた声のワークショップ、完全にあきらめる。

寝る・寝ながら自己嫌悪す。とほほ?。

起きると読書（マスターキートン）。

夜、実家で夕飯食べて帰ってきて風呂。
自己嫌悪のまま寝ようとしたら旦那から電話。うやむやにしてとにかく仲直り。
しかしおたがい理解しあったわけじゃないので、自己嫌悪はそのままだ。
でもほっとする。ねます。

そんなこんなで体力復活の土日でした。明日はやるよ、みしラン。

みしラン…みしまランニングクラブの略。米印つけんでもわかるよね。



みしまランニングクラブ活動状況

2004-12-24 00:36

はい、はい、すっかり腎盂腎炎は全快です（私的印象）、ミネムです。

というわけで、今週は火・木とみしゅラン（স্যマ命名）。

火曜日は、走った後に、おとなりのはなみずき温泉に入りました。パラディソ。

木曜日は、走った後に、おとなりのはなみずき温泉に入りました。パラディソ。

つまり、私はこれまでみしま体育館で走った3回ともはなみずき温泉に入ったということです、グレート！

わたしのことを「はなみずき温泉広報員」と呼んでも一向にかまいません！！

むしろ表彰されてもいいのでは??

うそです。

でも、「はなみずき温泉」は今のところ、穴場です。おすすめできますよ～。

年内のみしゅランは28日で終了です。

さて、それでも、週2回のペースでランニングを続けるだけでも、体が運動に順応してきていることを実感できます。

今日はほぼ30分間、走り通すことができたので、で、3キロ走りました。



High and dry を読んで

2004-12-24 00:45

2ヶ月かけて、吉本ばなな「High and dry」を読む。

年齢よりちょっとおとなびた14歳の女の子。

彼女の初恋の相手は、ずっと大人の年齢の男。

二人の共通点は、「見えるはずのないものが見えること」。

地震の前に買ったこの本を、今日やっと読む時間ができたので、「2ヶ月かけて読んだ」という表現になっています。

感想。

とても、いい気持ちです。こんな風に人を思うことは、素敵なこと。
そういえば、私のはつこって、いつなんだろうな～。

そんなことを考えました。思い出せませんでしたけど。

女の子のための小説だと思うので、女の子におすすめします。ほわわん。



残念！ミスタッチで水の泡、斬り～っ。波田陽区すき～っ。

2004-12-28 01:39

うわああああああん。

年賀状印刷がてら書いていたブログが誤操作（ミスタッチ）で消滅。

るるる～～。ひゅるる～～。(T__T) ウルウル

とりあえず、いいたいことは。

天変地異だ。どうということだ!?

一人みしゅラン、4回目にして30分間走達成。距離は200×24周。だんだんやるぞ。

アンガールズのなよっぶり、うちのだんなと張り合えるなあ!!!

ミキティと両親と過ごした酔いどれイブは楽しかったのだ。

みしゅランは明日もやるのだ。

花みずき温泉に次はいつ行くのか？

やっぱり千晴さんと仲間たちはとっても楽しい。

そんなこんなです。ふうう～。



みしゅランからいんしゅラフへ

2004-12-28 22:39

あー。

みしま体育館、おやすみだったよ。

よかった?参加者いなくて。あ?。

というわけで、30分200m24周の状態で、年明けみしゅランはどうなるのか??

帰ってきて、ご飯を食べて、飲酒。

そしてダウンタウンの「笑ってはいけないー泊二日」で笑いおさめ。

痛い。

腹痛い。

ほんと腹痛い。

もう少し笑って腹筋を使うぞ!!

夫婦に大切な3つの袋って(笑)

それではみなさんよいお年です。

ニッカンコネギー 200409-200412

<http://okooko.exblog.jp>

Date : 2005. 01. 05.

Writer : oko-negi

Publish : exblog.jp

Copyright by exblog.jp and Writer

published by exblog.jp in Tokyo, Japan